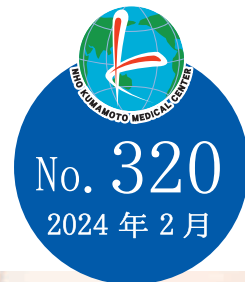


国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



ゆる（緩）～く、なご（和）やか～な医療を提供します



看護師
松本 恵里子

緩和ケアセンター長
磯部 博隆

看護師
大塚 美里

看護師
田中 富美子

事務員
松尾 順子

特集

緩和ケアセンターのご紹介

- VOICE
- 医学シリーズ 泌尿器科
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

特集 緩和ケアセンターのご紹介

がん診療では、抗がん療法を支える緩和ケアが非常に重要です。当院では緩和ケアセンターを設置して、入院診療・外来診療・地域との診療連携を包括し、緩和ケア診療を提供しております。センターには、がん看護関連認定看護師を中心に、緩和ケア診療医、地域連携を担当する相談支援看護師、および業務補佐を行う事務員、計五名が常駐し運営を担っています。入院診療として、多職種が協働した緩和ケアチームを編成し、病院全体の各科に渡る横断的診療を行っています（大塚看護師が笑いを振りまき大活躍中、松本看護師の温かみで百人力!）。外来診療として、緩和ケア外来を開設し、各治療科に併診する形でケア診療を提供しています（いつでもご利用ください）。地域連携では、緩和ケア関連のスムーズな診療連携に対応しています（田中看護師の軽妙話術・軽快フットワーク）。薬剤師と心理療法士が合流し、毎朝のコアカンファレンスに続いて院内回診を行い、直接診療もしくは担当医・病棟看護師への助言・提案を適宜行います。担当医や病棟看護師の診療依頼を受けてチームが関わる場合のみならず、苦痛のスクリーニングを実施し、苦痛を感じているすべての人にケア診療が行

き届く体制を整備しています。また地域に住む方が緊急で入院緩和ケアを受けることができるように、「緊急緩和ケア病床」を配置して対応しています。さらに以下のことにも定期的に取り組みながら、質の高い診療を提供できるように努めています。緩和ケアチーム・担当医・担当看護師合同カンファレンス、緩和ケアトピックカンファレンス、振り返り症例検討会、オピオイドカルテ回診、医師向け緩和ケア研修会、看護師向けエンド・オブ・ライフケア研修会、緩和ケア部会運営など（松尾事務員の病院・センター間の架け橋）。熊本が住みやすく最期まで安心して生活できる場所になるよう、医療面で貢献することを目標に、日々力を合わせて診療を重ねています。

緩和ケアセンター長
いそべ ひろたか
磯部 博隆

専門分野
一般内科
緩和医療
専門医・所属学会など
日本内科学会認定医
日本緩和医療学会



VOICE

登録医の声



医療法人 堀尾会
熊本託麻台
リハビリテーション病院

院長 ひらた よしふみ
平田 好文



◆貴院のアピールをお願いします

当院は熊本市中央区東端に位置し、回復期リハビリテーションを中心とした病院です。私たちは、2025年問題に対応するために、2023年10月より全ての病棟（3病棟、142床）を回復期リハビリテーション病棟に転換しました。急性期治療を終えた脳血管疾患（脳卒中など）や運動器疾患（大腿骨や脊椎の骨折、人工関節術後など）、廃用症候群の患者様をより多く受け入れ、365日早期からの濃厚で質の高いリハビリテーションを行い、就学・就労など社会参加まで対応します。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

わたしの趣味は年代で変遷しています。小学生の時は体が弱かったので、部屋に閉じこもって読書。中学校も美術クラブでしたが、閉じこもって油絵。高校に入ってハンドボールをはじめ大学、社会人になっても続けて11年。高校、大学時代には、文通をはじめその中に、いろいろなイラストを描いていたのが楽しくて、今も時々描いています。

お勧めスポットは熊本県庁の入り口にあるルフィの銅像。熊本県庁にはくまモンとワンピースという世界的に誇れるアイドルたちがいます。空飛ぶ自動車が一般化したら、きっとドラえもんの世界が来るのだろうと楽しみになります。



◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

いつも熊本の中核病院として24時間救急医療や高度な専門医療をお引き受け頂き、ありがとうございます。当院としては、貴院での急性期治療後に回復期リハビリテーションが必要な患者様をできるだけ早くお引き受けすることで、救急医療を停滞させない地域完結型の医療連携ネットワークに貢献したいと考えております。患者様の地域性は問わず、ご紹介いただけましたら幸いに存じます。

【診療科目】

リハビリテーション科 脳神経外科 脳神経内科
整形外科 内科 消化器内科 循環器内科
小児科 小児科リハビリテーション科

【診療時間】

月～金 8:30～11:30 13:30～16:30
土 リハ再診のみ 8:30～11:30 13:00～16:30

【休診日】

日曜日 祝日 年末年始

【住所】

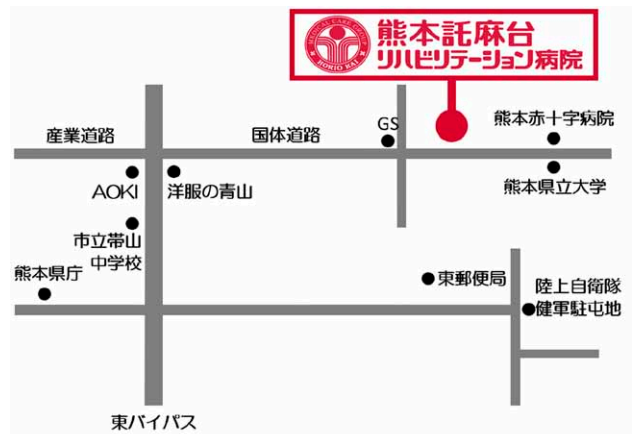
〒862-0924 熊本市中央区帯山 8-2-1

【TEL】

096-381-5111

【FAX】

096-381-5115





No. 297

医学シリーズ

泌尿器科 (No. 13)

最近のトピックス

前立腺肥大症の低侵襲治療

～患者様により安全な治療を目指して～

国立病院機構熊本医療センター
泌尿器科医師むらかみ ひでとし
村上 栄敏

① 前立腺肥大症について

前立腺は男性にしかない臓器で膀胱のすぐ下で尿道を取り囲んでおり、前立腺液といわれる精液の一部を作ります。一般的な成人男性での前立腺の大きさは20ml以下といわれています。

前立腺肥大症は、文字通り前立腺が肥大し、尿道が圧迫されて様々な排尿の症状（排尿障害（尿勢低下）と蓄尿障害（頻尿））を引き起こす病気です。重症の場合は膀胱から尿を排出するため、カテーテルの挿入をしたり、内視鏡的手術が必要になったりすることがあります。

前立腺が肥大する原因は完全にはわかっていませんが、男性ホルモンが与するといわれています。また、加齢や遺伝的要因、肥満、高血糖、高血圧、脂質異常、食生活などがリスク因子として挙げられています。

前立腺肥大症の治療としては尿道の圧迫を抑える内服薬から開始します。主な治療薬として、前立腺部尿道の平滑筋を弛緩させ排尿障害を改善させる α 1受容体遮断薬（タムスロシン、シロドシンなど）、PDE5阻害薬（タダラフィル）などがありますが、前立腺容量が30g以上の症例に対しては前立腺縮小効果のある5 α 還元酵素阻害薬（デュタステリド）や抗アンドロゲン薬（クロルマジノン酢酸エステル）などを追加投与することがあります。薬物療法を行っても排尿状態が悪い場合や、尿閉を繰り返

す場合、また膀胱結石や腎機能障害がある場合、薬の長期服用を避けたい場合は手術治療を行います。

② 前立腺肥大症に対する低侵襲治療について

当院では、前立腺肥大症に対する低侵襲治療として経尿道的前立腺吊り上げ術（ウロリフト）を導入しております。心臓や脳の病気のために抗血小板薬や抗凝固薬を中止できない方、内科的な合併症により、従来の方法による手術リスクが高い場合にも治療の提供が可能となっています。日本では2022年4月に保険承認されており、当科では2023年2月より導入しております。欧米では2013年に承認されており、2022年12月の時点で40万人以上が本治療を受け、長期効果が実証されています。

ウロリフトでは前立腺内に小型のインプラント（体内に埋め込まれる器具）を埋め込み、肥大した前立腺を吊り上げて尿道を広げ、排尿しやすくする治療法です。従来の前立腺肥大症の手術と異なり、電気メスを用いた前立腺組織の切除、レーザーでの蒸散等を行わないため、体への負担が少ないのが特徴です。前立腺切除や蒸散を行う内視鏡手術では2時間程かかる場合も多かったですが、本治療法は手術時間が通常15分程度で済むため、侵襲が少なく、高齢の方でも安全に実施でき、入院期間も短縮できる手術方法です。内服治療より迅速な症状改善が期待でき、また、すでにお薬を内服中の方に関しては、服薬継続が不要となる可能性があります。他の手術法で生じうる逆行性射精も起こりにくいとされています。

ウロリフトは80g以上の前立腺肥大症や著明な中葉肥大症には適応がありません。そのような症例に対してはレーザーによる蒸散術や従来より行われているTURPで対応しています。

前立腺肥大症の内服治療でお困りの際は、是非当科にご紹介ください。

くまびょう TOPICS

12/20(水) | 下益城郡美里町にて
出前講座を開催しました

薬

【筆者】薬務主任：田代 早紀



令和5年12月20日(水)、「地域に開かれた病院」づくりの一環として、美里町中央公民館において、『薬の服用方法と効き方について』をテーマに、出前講座を開催しました。出前講座とは、開催を希望された地域の方々の医療に関する学習活動を支援することを目的に、求められる学習テーマに応じ、当院の職員がお伺いし、わかりやすくお話をする講座です。

今回、薬剤師3名が訪問しました。“日常的に薬を飲み間違え患者役”と“正しい薬の飲み方を説明する薬剤師役”が劇仕立てで演技し、それに合わせて、安全に最も効果を発揮できる薬の服用方法について解説を行いました。演技中に「その飲み方やってしまうよ」と合いの手のような声をいただき、演技を行うことでとても身近な内容に感じていただけたのではないかと思います。そして、薬の効き方はタイミング・量・期間・飲み合わせ・方法が大切であることをご理解いただけたと思います。

会場は満員御礼で、受講者の方々から多くの質問をいただき、私たちにとっても勉強になる、大変有意義な時間となりました。

出前講座を通じて、これまでの薬の服用に関する皆様の疑問や不明点が解決し、薬を正しく服用していただけた一助となれば幸いです。

【場所】美里町中央公民館 1階大集会室



12/20(水) | クリスマスコンサートが
開催されました

事

【筆者】庶務班長：佐野 浩史



12月20日(水)、病院外来患者図書室前でクリスマスコンサートが開催され、50名を超える方々が鑑賞に来られました。

コンサートにおいては、熊本交響楽団に所属しているヴァイオリン奏者 黒葛原康子さん、フルート奏者 日野栄理さんのお二人をお招きしました。

クリスマスの飾りつけがされた会場で、モーツァルトの「魔笛 パパゲーノのアリア」、映画「ティファニーで朝食を」の「ムーン・リバー」、「どこかで春が」「冬のよる」など四季を感じさせる曲、クリスマスメドレーとして「見上げてごらん夜の星を」「恋人がサンタクロース」「きよしこの夜」など様々な曲を披露していただき、来場された患者さま・ご家族の皆さんも楽しい時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

【場所】病院外来患者図書室前



12/22(金) | 令和5年度看護師特定行為研修が
修了しました

看

【筆者】看護師特定行為研修担当：橋口 清美



令和5年12月22日、看護師特定行為研修の修了式が挙行政され、5期生6名に修了証書が授与されました。

7ヶ月間に及ぶ研修は、仕事との両立のため苦勞も多かったことと思います。時間との闘い、多くの課題との闘い、そして何より、自分自身の能力との闘いでした。それらを乗り越えようと努力されるオレンジの勇姿は、誰が見ても頼もしい存在でした。皆さんの並々ならぬ努力に敬意を表します。

6名の所属背景は異なりますが、皆で励まし合い、笑いあった仲間としての関係は、今後も続けていって欲しいと願っております。

最後に、今年度の研修を無事に修了することができたのは、熊本医療センターの皆様の支えがあってこそです。心から感謝申し上げます。

【場所】研修センターホール



Medical Intern Report 研修医レポート

臨床研修医

たぐち ひると
田口 拓渡



お疲れ様です。研修医一年目の田口拓渡と申します。2023年4月より初期臨床研修医をさせていただいております。私はプライマリケアコースというプログラムを選択しており、来年の4月からは地域医療を学ばせていただくことになっているので、今後関わる機会が少なくなってしまうかもしれませんがそれまでよろしくをお願いします。

私の初期研修は救急外来から始まりました。勉強不足や経験不足があり、上級医の先生方やコメディカルの方々に迷惑をかける場面が多々ありました。その中でも気が滅入ることがありましたが、その度に学ぶことが多くあり私の経験となりました。次の循環器内科ではカテーテル治療のサポートと初めての

病棟管理について経験させていただきました。医療道具の扱いや病棟業務で不慣れなことが多くあり、指導医の先生方にその都度教えていただきました。

ここでは書き切れないほど多くの診療科で指導医の先生の元、それぞれ特有の手技と治療について経験させていただきました。日々の業務の中でも看護師さんや薬剤師さん、その他多くの職員さんに支えていただきました。心より感謝しております。

長いと思っていた研修期間もすでに1年が終わろうとしています。来年度は後輩ができるだけでなく、私は新しい環境で研修していかなければなりません。熊本医療センターで学んだことを生かしつつ、多くの経験を積んでいきたいと思います。再来年の1月また帰ってきたときに少しでも成長した姿を見せられるように努力していきたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

臨床研修医

にし たかひろ
西 隆寛



こんにちは。研修医1年目の西隆寛と申します。熊本大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターで初期研修を開始しました。研修開始から9か月程が経過しました。

私の研修生活は血液内科から始まりました。末梢静脈路確保やカテーテル挿入など基本的手技の習得に大変苦労しました。血液内科に特有の、多剤併用化学療法ならびに造血幹細胞移植等による治療に参加しました。2番目の診療科は外科でした。胆嚢炎や各種悪性腫瘍等の予定手術および急性腹症等に対する緊急手術に参加しました。術前管理、手術および術後管理について深く学習しました。3番目の診療科は救命救急科でした。熊本県全域より搬送されるあらゆる疾患の患者さ

まの情報収集・問診・身体診察・検査を実施し、評価し、治療方針を決定する経験を積みました。4番目の診療科は腎臓内科でした。緊急・予定の血液浄化療法ならびに多彩な腎臓疾患の診療に参加しました。5番目の診療科は精神科でした。精神科救急ならびに複雑な社会背景を持つ患者さまの診療に参加しました。6番目の診療科は循環器内科でした。県内各所から搬送される急性冠症候群等に対する緊急カテーテル治療および多彩な心疾患に対する診療を非常に熱心にご指導いただきました。現在は7番目の診療科の脳神経内科で研修を積んでいます。脳梗塞等の急性疾患および変性疾患・脱髄疾患等の慢性疾患の診療に参加しております。

全診療科において、患者さまおよび全医療スタッフから熱心な指導をいただいております。皆様のお役に立てるよう精進してまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。

2024年2月 研修のご案内

二の丸モーニングセミナー

日時▶2月1・8・15・22・29日(木) 8:15~8:45
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

第69回 診断と治療-最新の基礎公開講座- [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定]

日時▶2月3日(土) 15:00~17:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

「創傷治療の実際」

座長 いしはら皮膚外科クリニック院長 石原剛 先生

(1) 創傷被覆材による創傷治療

国立病院機構熊本医療センター形成外科部長 大島秀男

(2) 培養表皮による熱傷治療

国立病院機構熊本医療センター形成外科副部長 東野哲志

(3) 足病の治療

熊本中央病院形成外科部長 塚本歩 先生

第64回 熊本摂食・嚥下 リハビリテーション研究会

日時▶2月6日(火) 19:00~21:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

「認知症の方の嚥下障害(3)」

第108回 特別講演 [日本医師会生涯教育講座1.0単位認定]

日時▶2月14日(水) 18:00~19:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

座長 国立病院機構熊本医療センター副院長 日高道弘

「2型糖尿病の病態と薬物治療」

熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学講座教授 窪田直人 先生

九州グループ クリティカルパス実践研修会

日時▶2月16日(金) 10:30~16:00
場所▶新館6Fスキルアップラボセンター

熊本県臨床細胞学会 学術集会・総会

日時▶2月17日(土) 13:00~17:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

第299回 月曜会(内科症例検討会) [日本医師会生涯教育講座1.0単位認定]

日時▶2月19日(月) 19:00~20:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

1 腎臓内科からの一例 2 呼吸器内科からの一例

熊本県臨床検査技師会・ 病理細胞部門【WEB】

日時▶2月22日(木) 18:30~20:00

小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶2月27日(火) 19:00~21:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室1

第200回 救急症例検討会

日時▶2月28日(水) 18:00~19:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

「腎泌尿器科救急疾患」

研修へのお問い合わせはこちら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター
QRコード▶



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565 096-353-6566

FAX 096-353-6563



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明

令和6年2月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科	月	火	水	木	金		
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 中村 貴久	古川 翔大 井上 佳子	日高 道弘 河北 健郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西田 周平 (午前再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午前再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午前再診)	木下 博之 (午前新患) 最勝寺 美美 (午前再診)	井手口 拓弥 (午前新患) 木下 博之 (午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記 (院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師 (院内コンサルト)	小野 宏 原 英記 (院内コンサルト)	名村 亮 原 英記 (院内コンサルト)	小野 宏 原 英記 (院内コンサルト)	
	感染症内科		小野 宏	小野 宏		小野 宏	
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	東 大樹	富田 正郎	
	腫瘍内科		榮 達智	榮 達智 磯部 博隆	境 健爾 (第1・第3・第5木曜のみ)	榮 達智	
消化器病センター (消化器内科)	診察	1 診	石井 将太郎	杉 和洋	杉 和洋	向坂 健佑	
		2 診	松山 太一	中田 成紀	石井 将太郎	中田 成紀	
		3 診	山本 祐弥	向坂 健佑	佐々木 大亮	楠本 周平	佐々木 大亮
	内視鏡	午前	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮	松山 太一 佐々木 祐弥 山本 祐弥	松山 太一 山本 祐弥 楠本 周平	中田 成紀 石井 将太郎 向坂 健佑	石井 将太郎 山本 祐弥 楠本 周平
		午後	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮 楠本 周平	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥 楠本 周平	中田 成紀 松山 太一 山本 祐弥 楠本 周平	中田 成紀 石井 将太郎 向坂 健佑 佐々木 大亮	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥
	腹部超音波	杉 和洋	楠本 周平	向坂 健佑	山本 祐弥	杉 和洋	
心血管センター (循環器内科)	新患	木村 優一 山村 智	奥野 佑樹 (隔週) 玉野井 俊介 (隔週)	片山 哲治	田山 信至	藤本 和輝	
	再来	田山 信至	藤本 和輝	山村 智	奥野 佑樹 玉野井 俊介 白尾 友宏	片山 哲治 木村 優一	
(心血管外科)		手術日	岡本 健	田中 睦郎		岡本 健	
精神・神経科	初めての方						
	2回目からの方						
小児科	診察	水上 智之	渡邊 優	水上 智之	水上 智之	渡邊 優	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	石田 昌宏		横山 智美		石田 昌宏	
	アレルギー		渡邊 優		緒方 美佳		
外科		東 孝暁 日高 香織 (隔週)	水元 孝郎 松本 克孝 中村 健一	岩上 志朗	宮成 信友 松石 梢	久保田 竜生 丸野 正敬	
	脳神経センター (脳神経外科)	中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	田嶋 恒三 大塚 忠弘	中川 隆志	伊東山 剛 大塚 忠弘	
(脳神経内科)	1 診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	
	2 診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助	田北 智裕	
	院内コンサルト	津田 (麻)	津田 (麻)	津田 (麻)	津田 (麻)	津田 (麻)	
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		大島 慶久		満瀬 葉介 中馬 東彦	
泌尿器科	前田 喜寛 矢野 大輔	菊川 浩明 鮫島 智洋 村上 栄敏	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 矢野 大輔 東 俊之介	高橋 菊川 浩明 えりか / 担当医		
産婦人科	高木 瀬野 みか 優太郎	山本 直 杉野 麗花	手術日	高木 瀬野 みか 優太郎	山本 直 杉野 麗花		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 寺田 夕希	手術日	担当医	上村 尚樹 寺田 夕希		
感覚器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり)	中原 智史	牧野 公治	石橋 卓行	担当医 (手術日)	哈 斯塔 (ハスタ)	
	再診 (初診 その他)	中原 智史 石橋 卓行	牧野 公治 哈 斯塔 (ハスタ)	中原 智史 石橋 卓行		牧野 公治 哈 斯塔 (ハスタ)	
難治性皮膚疾患治療センター	月・水・木のみ、午前10時～、1日1例限定 詳細は、熊本医療センター皮膚科Webサイトをご覧ください。						
形成外科	(午 後)	大島 秀男 (リンパ浮腫外来)	(午 後)	大島 秀男 東野 哲志 堺 菜穂 蓮田 敏也	(午 後)	大島 秀男 堺 菜穂 蓮田 敏也	
			担当医 (紹介のみ)	手術日			
放射線科	治療 (予約制)	富高 悦司、吉村 文博					
	画像診断	根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、神戸 あゆみ、吉村 文博、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)				(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)		
緩和ケア外来	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科	中島 健 谷口 広祐 天本 晋輔 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 (隔週) 中尾 美文 天本 晋輔 (隔週) 上田 夏野	谷口 広祐 中尾 美文 天本 晋輔 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 天本 晋輔 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 天本 晋輔		
	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 國友 耕太郎 吉村 文孝 深水 浩之 杉野 大樹 大本 寛之 伊藤 明日香	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 國友 耕太郎 久保崎 順子 深水 浩之 杉野 大樹 大本 寛之 伊藤 明日香	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 文彦 大樹 杉野 寛之 大本 伊藤 明日香	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 文彦 大樹 杉野 寛之 大本 伊藤 明日香	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 宮内 大介 杉野 大樹 寛之 大本 伊藤 明日香		
救命救急センター	ストーマ		認定看護師	認定看護師	認定看護師		
	がん看護	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師		
看護外来	移植後フォローアップ	担当看護師	担当看護師	担当看護師	担当看護師		

(注) 担当医は都合により変更することがあります。 手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R6/2/1